

# 寒さに負けず笑顔でウォーキング



## 第12回長島すいせんウォーク

↑満開となりこうべを垂らす、スイセンの花

1月18日、町文化ホール前をスタート、ゴールとする、第12回長島すいせんウォークがありました。

小浜崎古墳群（小浜）で折り返す6キロコースと、長崎鼻灯台（唐隈）で折り返す12キロコースに、県内外から1400人余りがエントリーしました。

この日は朝から冷たい北風が吹き、スタート直前には雨も降りだしました。歩き始めると時折日差しが照りつけ、参加者は額の汗をぬぐっていました。参加者らは、沿道のスイセンの花

や国道からの景色を眺め、思いのペースでウォーキングを楽しみました。

長崎鼻灯台では、串木野海上保安部による灯台の一般公開が行われており、参加者らは灯台に登り絶景も楽しみました。

出水市から6キロコースに参加した木原美佐子さん、坂上豊子さん、田中和子さんの3人は「海を眺めながらのコースは最高だった。最後の坂がきつかったけど、無事にゴールできてホッとした。来年も参加したい」と汗を流していました。



→元気いっぱい笑顔みせる子どもたち（12キロコース）



↑コース途中の古墳を見学する参加者（6キロコース）



→ゴール後はお楽しみ抽選会



↑傘やかっぱで雨をしのぎながらのスタート